

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性：^{しゆたいせい} ぎ気づく→ か考える→ う動く

人前力：^{ひとまえりよく} 自ら表現・他者理解・協働

たい力：^{りよく} 体力・耐力・態力 2月16日(木)

校訓
教育目標

なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは 人の なさぬなりけり
夢・実現 ~ふるさとを愛し、夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して~

福祉学習

1月31日(火)、社会福祉協議会の夏井さんと山口さんを講師に招いて、小学5、6年生が福祉学習を行いました。まず、福祉についてのお話をさせていただき、その後、アイマスク体験と車椅子体験を行いました。

福祉のお話では、福祉は「高齢者や障がい者の特別な人のためでなく、だれにでも、もちろん私たちにも関わりがあるものであること」、そして、「社会の一員である私たち一人一人が、その人の立場に立って行動を起こすことで、バリアフリーが進められ、差別や偏見のない社会をつくることができること」がわかりました。また、お話の中の高齢化社会についての説明で、五島市の高齢化率(65歳以上の高齢者の割合)を教えてくださいました。令和2年6月の時点で39.97%(全国28.4%)でした。ちなみに奈留地区は、54.43%です。二人に一人以上が65歳以上ということです。

現実的には難しいことは承知していますが、子供たちには中学校あるいは高校を卒業し一度は島を離れたとしても、またいつかこのふるさとで活躍してくれたらと願うばかりです。



小中高合同打ち合わせ会

2月8日(水)、小中高の児童生徒が集まり、来年度の3大行事(歓迎遠足、百人一首・かるた大会、体育大会)に向けて話し合いを行いました。あこがれの高校生がリードしながら、それぞれ今年度の反省を踏まえた前向きな意見を活発に出し合っていました。児童生徒数が大幅に減少している中、この小中高の縦割りでの活動は、「表現力」や「人とつながる力」を育てるのに大変大きな役割を果たしています。子供たちの話し合うようすを見ながら、「来年度の3大行事も必ず成功する」と確信しました。



避難訓練

2月8日(水)、地震・津波を想定して避難訓練を行いました。五島市消防本部奈留出張所の方に、地震直後に机の下などにもぐる身の守り方やその後の避難のしかた、また、避難経路についても御指導いただきました。さらに、避難訓練後に消火器(水)を使った消火訓練も実施しました。「火事だあ」と周辺に伝えながら、真剣に放水していました。



社会科公開授業

2月9日（木）、中学1年社会科の授業を公開しました。単元は「南アメリカ州-開発の進展と環境問題-」です。南アメリカ州で行われている開発は環境にどのような影響を与え、持続可能な開発を進めていくためには、どのような取組が必要なのかについてみんなで考えました。アマゾン川流域の上空からの写真を見て、急速に森林伐採が進んでいることを知り、環境問題の深刻さに改めて気付かされました。また、日本は南アメリカ州の国々から多くの鉱山資源を輸入するなど経済的な結びつきが強く、森林伐採の問題も私たちにも大きな責任があることを知り、自分事として環境問題に取り組まなければならないことを自覚しました。



校内書き初め展

2月13日（月）から17日（金）の5日間、小中の授業参観・学級懇談会が開催されるのにあわせて、校内書き初め展を実施しました。新年のやる気に満ちた勢いのある作品ばかりで見応えがありました。小学校高学年ともなると、私が読めないような難しい四文字熟語にチャレンジしているものもあり、大変勉強になりました。



小学校読み聞かせ

年が明けて、令和5年初めての童里夢さんによる読み聞かせでした。今日の紙芝居のタイトルは「てぶくろ」と「ごんぎつね」でした！！

「ごんぎつね」では、いたずらをしてしまったごんぎつねが、兵十のために一生懸命がんばる姿といたずらと間違われてしまって命を落とす最期の場面が、とてもせつなくて心にのこりました。



学校支援会議

2月14日（火）、約3年ぶりに学校支援会議を対面で開くことができました。私が赴任してきてから初めての会議でしたので、皆さんに自己紹介をしてもらうことから始めました。最初に学校での子供たちの様子や学校評価や学力検査等の結果について報告し、その後、地域での子どもたちの様子や学校への要望等を伺いました。

今回いただいた意見を今後の学校経営にしっかり生かしてまいります。

【御出席いただいた方からの御意見・御要望】

- ・自分からあいさつする子どもが増えていく。以前より良くなっていると思う。
- ・子どもたちがあいさつするのはもちろん大事だが、私たち大人も自分からあいさつをすることが大切だと思う。
- ・学校で自然体験ができるような取組をしてほしい。五島に住んでいるのに、魚釣りや磯遊び、スキューバダイビングなどあまり経験していない。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する前は、小中学校と高校のPTAが交互に担当して、教職員の歓迎会が行われていた。来年度こそは、ぜひ歓迎会を開催してほしい。コロナ禍で、教職員の顔もまったくわからなくなってしまった。

〇お知らせ

週に2、3回、学校ホームページの「日々の様子」を更新していますので、お時間があるれば、ぜひ御覧ください。

授業参観・学級懇談会

2月16日（木）に小学校、17日（金）に中学校の授業参観及び学級懇談会を行いました。小学校は昨年度に引き続き、縄跳び大会、さらに今年度最後ということで、小学5、6年生は茶話会を行いました。いよいよ卒業式まで1か月をきりました。残りの時間では、それぞれの学年が、自分たちの成長を確認し、喜び合える時間にしていけたらと考えています。